

実 研究課 新学習指導要 への対応を見据えた小学校家庭科の授業研究

和歌山大学教育学 山本 奈美・村田 子・今村 律子
有田地方技術・家庭科研究会小学校 会 代表 初島小学校 中西 和美
岸和田市小学校教育研究会家庭 会 代表 城内小学校 内田 克美
東牟婁地方小学校家庭科教育研究会 代表 串本小学校 丸本 美和

1. はじめに

小学校家庭科の研究グループでは、これまでに行ってきた各地域での研究会活動との 携を今年度も継続させ、研究会ごとのテーマで授業研究に取り組んでいる。本報告書作成の時点で今年度の活動が終了していないところもあり、ここでは有田地方技術・家庭科研究会小学校 会の活動について報告する。

2. 活動の概要

有田地方技術・家庭科研究会小学校 会では、今年度の 畿大会の提案発表および県大会における 公 授業に向けて研究会活動を行っている。今年度の 携に先立ち、昨年度の 2 月 27 日に「家庭科から考えるカリキュラムマネジメント」と した 義を大学教員が提供し、それらをヒントにして各校で研究を めてきた。以下、今年度の実施内容を示す。

1 日時 6 月 21 日 場所 有田市立箕島小学校

保田小学校 小林教諭、箕島小学校 田教諭より、それぞれ実 発表と公 授業の原案が示された。全体で情報共有した後、2 グループに分かれて修正点等について協 した。

2 日時 8 月 22 日 場所 有田市立箕島小学校

11 月の公 授業に向けて指導案の検討を行った。授業者が っている点を中心に意見を出し合 っていた。今後の予定として、作成した指導案に基づいて複数校で授業を実 して見て、具体的な教材等の検討につなげていくことになった。

3 日時 10 月 31 日 場所 有田市立初島小学校

研究会として検討してきた指導案に基づき、「 べて元気に」 第 5 学年 の授業を行った。本時は前時のみそ汁づくりの振り りを行う授業で、実習時の調理 程を記 した写真や、児童の試の流れにそって構成されたワークシートなどに教材の工夫が見られた。県大会での公 授業に向けて、さらに改善していくための意見を共有した。

4 日時 11 月 19 日 場所 有田市立箕島小学校

5 年竹組の調理実習の授業を参観した。公 授業の前時に当たる内容で、各班で計画したみそ汁の調理を行い、試 して自己評価までを行った。本時の試 をもとに次時は調理の改善を考え、

者を招いたみそ汁パーティーでよりおいしいみそ汁を作ることをねらいとしている。切り方を変えたり を減らしたりと、実 の 材を目の前にした時に生じる調理計画の修正を考えたり相談したりしながら、熱心に調理に取り組む児童の姿が見られた。その後、授業者と協 の時 を持ち、11/29 の公 授業に向けて調理の振り りとして児童に気付かせたい点と、そのための教師の支援

について意見交換した。

5 日時 11月29日 和歌山県小学校家庭科教育研究会有田大会 場所 有田市立箕島小学校
公 授業では5年生を対象に、 材名「 べて元気に」 全11時 のうち、8時 目と11時
目がそれぞれ公 された。8時 目の授業では、総合的な学習の時 として行う 者との交流会
みそ汁パーティー と 連付けることで、みそ汁の調理実習の振り返りが児童にとって目的をも
った学びとなっていた。また、11時 目の交流会後の授業では、「A(3)家族や地域の人々との わ
りを考え工夫する」との 連も図りながら、児童に 者との交流会を振り返らせる展 ができて
いた。

3. おわりに

家庭科は生活という複合的な内容を学習の対象としていることから、総合性を有する教科であり、さまざまな教科とつなぐことが可能な教科である。これからの学校に求められているカリキュラムマネジメントの中核となりうる。有田地方技術・家庭科研究会小学校部会では、この視点を持ちながら授業研究に取り組んできた。研究大会での公 授業や実践発表を契機として、今後も継続した家庭科の授業研究が行われることを期待したい。今回は 生活を中心とした取組であったが、授業研究の対象をさらに広げ、そこに大学教員も参画することで、地域の家庭科教育の充実を目指していきたいと考える。

小学校家庭科の研究グループはそれぞれの研究会の活動が主で、現在のところ直接的に相互の授業研究を共有するには至っていないが、大学を介在したこの連携事業によって他の地域の研究会活動の状況を知ることが可能であり、ゆるやかなつながりをもってお互いの研究会活動の活性化に寄与できればと考えている。